

防災対策としての体育館機能強化を問う

墨田区のキャッシュレス化の今後を問う

近年の災害レベルの猛暑から児童生徒の命を守り、大規模災害時の避難所としての機能を強化するため、私たちは「防災対策」として、**区立学校全体育館へのエアコン整備**を求め、議会の場でも質問をしてまいりました。

これを受け墨田区は来年夏までに、**先ず①堅川中学校、②吾嬭立花中学校の中学校2校にエアコンを整備し、計画的な導入へ向けた検証**を行うことになりました。検証を行ったのち、**順次区内学校に整備ができるよう計画を策定する見通し**です。両中学校を選んだ理由は、**中学校は小学校に比べてクラブ活動等夏休みの利用が多いこと、①堅川中学校は、体育館が別棟で工事が授業の妨げにならず平屋建て、②吾嬭立花中学校は、現在体育館が改築工事中でエアコン設置工事が同時に出来る事、体育館が校舎2階であることから、違う環境での検証を行えるから**です。

教育環境の公平性から、一斉エアコン導入が望ましいため、より早期に設置を進めるため、**今後、国・都の動向を見極めながら、リース方式も視野に検討を進めています。**

日本は諸外国に比べ、**現金払いが主流**です。クレジットカード・デビットカード・QRコードなどの決済キャッシュレス化は、**インバウンド消費の拡大や旅行地としての魅力を高めるとともに、地域経済の活性化**につながるため大変重要です。

墨田区では、平成30年1月から**区民税、都民税、軽自動車税のクレジットカード納付が可能**になり、**開始11カ月で既に約6,000万円がクレジットカードで納付**されています。

私は、**金額の大きい国民健康保険料等もクレジットカード決済を開始し、区民の利便性向上**を目指すべきと求めました。

同時に、**すみだ北斎美術館や区内観光案内所、すみだまち処**についても基本的サービスとして、**多様な決済手段を用意**すべきであると要望。

区商連と連携した**QRコード決済等コストが軽費なもの**については、**悩まず早期に導入**すべきと求めました。

その後、**すみだまち処等各拠点ではQRコード決済が始まっています。**

身近な区政、やさしい区政と情報発信を座右の銘に取り組んでまいります。皆様には、変わらぬご指導を、よろしくお願ひ申します。

墨田区議会自由民主党 坂井 ユカコ



錦糸町駅周辺 22 時以降の客引き対策を問う。

地域の皆さまの粘り強い活動と想いに後押しされる形で、墨田区は、**監視員増強、警告スピーカー増設と、錦糸町駅周辺の客引きに対して今日まで様々な対策を講じてきました。**(私が議会で提案した嘉門達夫が唄う客引き撲滅ソングも28年10月から錦糸町駅南口で流れています)。結果、駅前広場の通勤時間帯の客引きは確実に減少しましたが、民間警備会社による客引き指導が終了する**22時以降は、まだ客引きが見受けられます。**

私からは、**取締りの基となるのは都条例**であることから、**22時以降は都条例をより厳格に厳守**するため、**警視庁にも格段の取締り強化を行うよう、区から強く働きかけを行うこと**を求めました。東京2020大会へ向け、東京都指定副都心、墨田区の大きな玄関口である錦糸町駅周辺を、より安全で快適な環境にしていけるよう、区議会も現状を注視し、しっかりと議論してまいります。